

広報

水清く 人情のあつい あずましの里

あ
Kuroishi public relations

くろいし

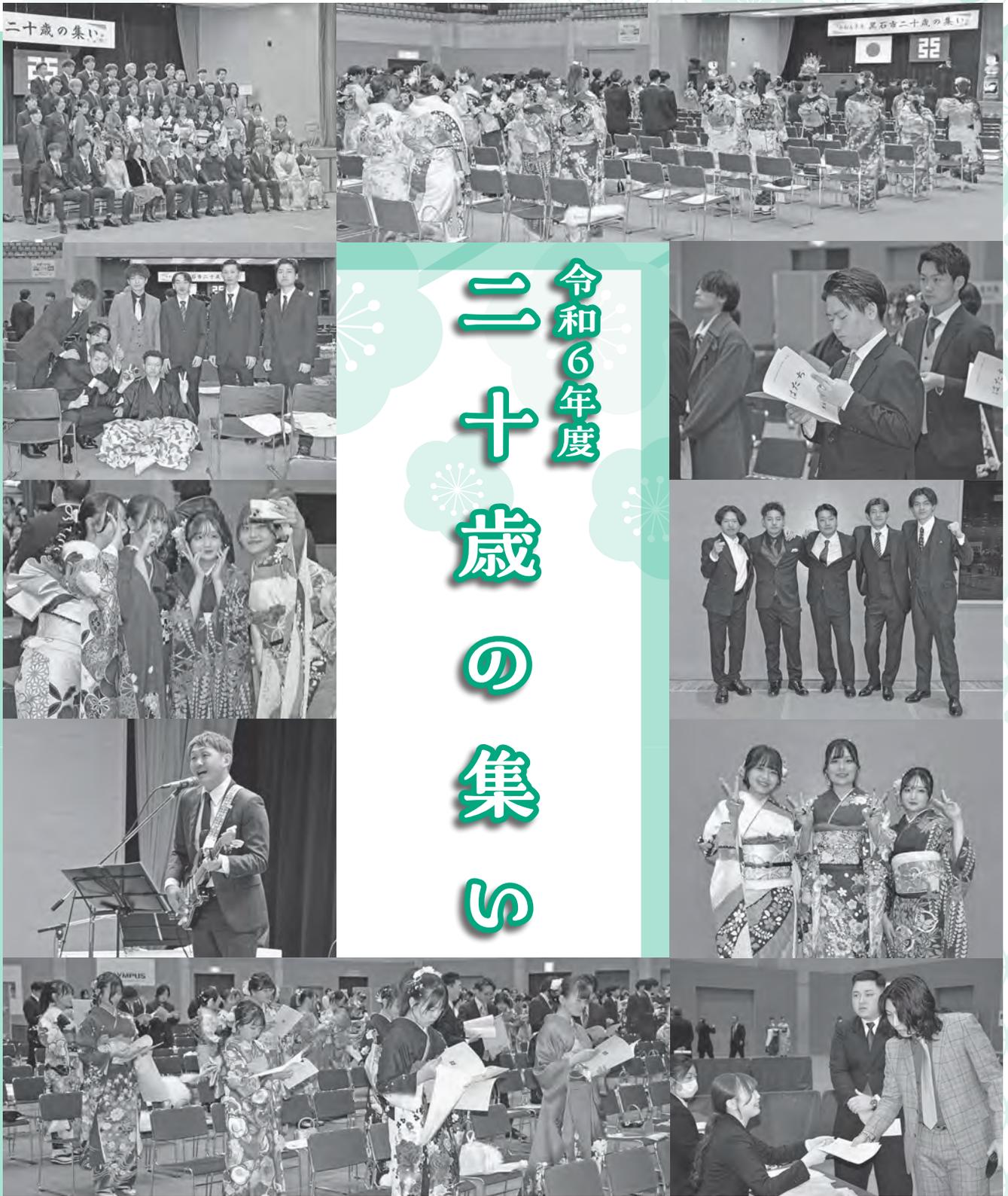
2025

2

No.1371

二十歳の門出♥青空と笑顔





令和6年度 二十歳の集い

1月12日、市と市教育委員会が主催する「令和6年度黒石市二十歳の集い」が、スポカリン黒石で開催されました。

この日は、今年度二十歳を迎える成人220人が、華やかな着物や真新しいスーツを着て出席。

オープニングでTakuron（タクロン）氏による歌が披露された後、式典では、高樋市長が二十歳を祝して「一度しかない人生、いろいろな人との出会いを大切にしてください。そして、出会った人の良いところを吸収し、自分の幅を広げてください」と式辞を述べました。

「二十歳の決意」と先輩からの言葉

二十歳を迎える成人を代表して盛辰鷹さんが二十歳の決意として「私たちを支えてくださった多くの方々、心から感謝申し上げます。これからは成人として次のステップに進むことになり



参加者は、久しぶりに顔を合わせた旧友や恩師と懐かしい思い出を語り合い、成長した姿を見せ合う中で、お互いの絆を改めて感じていました。

仲間との再会



■二十歳代表 盛晟鷹さん

ます。大人としての自覚を持って、責任を果たしていくことを誓います」と発表。その後、先輩を代表して畑中智央さんが「当たり前のことをきちんとする、思いやりの気持ちを忘れない、という2つの言葉を頭の片隅に覚えておいてください。皆さんの輝かしい前途を祝福いたします」と激励しました。



海を越えて 黒石よされ踊りなどで文化交流 in オーストラリア

12月2日と3日、市はオーストラリアのシドニーを訪れ、黒石よされ踊りや津軽三味線などの体験を通じて、文化交流を行いました。

今回訪れたのは、シドニー近郊のブラックタウンにある学校「Tyndale Christian School」と、シドニー中心部にある「国際交流基金シドニー日本文化センター」で、訪問団は千葉勝弘社中の中学生2人と野呂淳一さん、荒田流宝声会の中高生2人、国際交流員のジョイ・ユーさん。

交流には、オーストラリアの学生や一般の人など、合わせて約200人が参加しました。本市の中高生たちは、参加者から日本の生活や手踊りについて質問を受けたり、オーストラリアの踊り(NUTBUSH)を教わるなどして楽しみながら、将来的な交流のモデルとなるよう一生懸命取り組んでいました。

初めての三味線と和太鼓体験

オーストラリアの学生たちは、初めての三味線や和太鼓に苦戦していましたが、本市の中高生たちが英語やジェスチャーを交えながら丁寧に教え、笑顔あふれる雰囲気の中で、楽しそうに演奏に挑戦していました。

最後は童謡「さくらさくら」の一節にも挑戦し、会場は大いに盛り上がりました。



黒石よされ踊りを通して文化交流

ジョイ・ユーさんが黒石市について紹介した後、本市の中高生が英語で自己紹介と、津軽三味線や黒石よされ踊りの紹介をしました。三味線や踊りが披露されると、参加者は流れるような美しい動きやリズムに見入っていました。

続いて行われた黒石よされ踊り体験では、シドニーで黒石^{モザイク ジャパニーズ フォーク ダンス}よさを踊っている「MOSAIC Japanese Folk Dance^{グループ} Group」のメンバーがサポートに加わり、参加者は踊り方を教わりながら、少しずつ動きを覚えていました。最後には大きな輪を作ってみんなで踊り、交流を楽しんでいました。



黒石よさを披露しました！



ありがとうございました！
また交流しましょう！



この記事は、令和6年4月から
(一財)自治体国際化協会シドニー
事務所に派遣されている市職員
棟方守仁が作成しました。



市長年頭記者会見

1月7日、高樋市長は、黒石市役所わのまちセンターで「令和7年市長年頭記者会見」を開き、豪雪の状況や今後の対応などを述べた後、持続的な「ウェルビーイング（心身の健康と幸福）」の実現に向けた取り組みなどについて話しました。

続いて「市民の皆様一人ひとりが生きがいを持って幸福に暮らせる地域社会を築いていくために、市民との対話を重視し、スピード感を持ちながら市政運営に務めてまいります」と決意を述べました。



「ウェルビーイング（心身の健康と幸福）」の実現に向けた取り組み

市民一人ひとりが地域の未来に明るい希望を持つことができるような地域社会を目指す

公民館をコミュニティセンターに

地域の皆さんの自主的な活動の場として、より自由度の高い施設運営が可能となり、地域コミュニティの活性化を図ります。

また、地域コミュニティによる自主防災や見守り活動などの暮らしの安全につながる取り組み等も強化され、市民一人ひとりが生涯にわたり健康で安心して暮らすことのできる理想のまちを目指します。

(仮称)子ども美術館を整備

世界に羽ばたく人材の育成と多世代の交流による生涯学習の実現を目指し、令和8年度の開館に向けて建設工事に着手します。

当該施設は、豊かな自然環境の中で感性を磨き、創造性を育む機会の創出とともに、多様な人々が分け隔てなく活躍することができる場として、誰もが気軽に訪れ、趣味や遊びの中にあるアートに触れ合うことで、可能性とつながりを広げるきっかけを作ります。

令和6年第4回市議会定例会

令和6年第4回市議会定例会が、12月2日から16日までの日程で開催され、令和6年度補正予算や条例の制定など、報告2件、議案37件が審議されました。

■可決・承認された主な議案等

補正予算	▽6年度一般会計補正予算(第4号)…歳入歳出それぞれ1,988万4千円を追加し、予算の総額を198億3,870万9千円に ▽同(第5号)…歳入歳出それぞれ1億1,783万5千円を追加し、予算の総額を199億5,654万4千円に ▽同(第6号)…歳入歳出それぞれ1億704万5千円を追加し、予算の総額を200億6,358万9千円に
条例制定	▽市立学校給食費無償化基金条例 ▽市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ▽市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例 ▽市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
計画の策定	▽第7次市総合計画基本構想の策定

豪雪対策本部設置および臨時雪置き場を開設

市は、積雪深が1月2日に110cmを記録し、市民生活への影響が懸念されることから「豪雪警戒対策本部」を設置しました。さらに、4日には155cmを観測したことから、6日に「豪雪対策本部」へ切り替え、雪への対応を行っています。

また、県の除排雪支援により、7日から11日にかけて、むつ市から4トンのダンプトラック6台と運転手など9人が派遣され、市内道路の排雪作業を行いました。



■むつ市からの応援による排雪作業

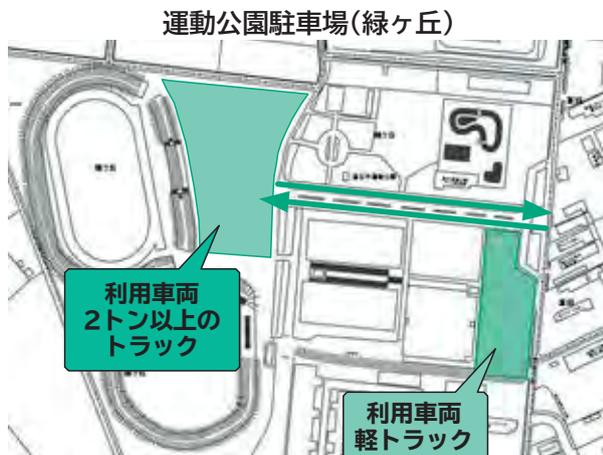


■雪による松の木の幹割れ被害

臨時雪置き場を開設

豪雪に伴い、下記の場所に雪置き場を開設しました。ご利用の際は、事故に十分ご注意ください。

利用時間：9時～16時



※旧六郷中学校校庭の雪置き場は、受け入れ可能な量に達しましたので閉鎖しました。

[問合せ] 土木課土木係

有 料 広 告

高齢者叙勲受章おめでとうございます

政府は、令和6年12月1日付けで高齢者叙勲の受章者を発表しました。

本市関係では、元市議会議員の大久保朝彦氏（大町2・88歳）が、地方自治功勞により旭日双光章を受章されました。

市民税・県民税や所得税等の申告は期限内に

市民税・県民税の申告

市は、令和7年度の市民税・県民税の申告を受け付けます。詳しくは、本紙1月号と共に配布した「令和7年度市民税・県民税申告のお知らせ」をごらんください。

申告期間

2月13日(木)～3月17日(月)

※土・日曜日、祝日を除く。ただし、3月2日(日)は休日申告相談を行います。

▼**対象** 令和7年1月1日現在、本市に住所がある人
 ※所得税の確定申告書を提出する人、給与収入のみで勤務先で年末調整を受けた人、公的年金等の収入のみの人、1月1日現在で本市に住所がある人に扶養されている人を除きます（医療費控除や扶養控除などを追加・変更する場合は申告が必要）。

期間前申告を実施

次に該当する人を対象に、期間前申告を受け付けます。

▼**受付期間** 2月6日(木)～12日(水)

▼**申告会場** 黒石公民館多目的ホール

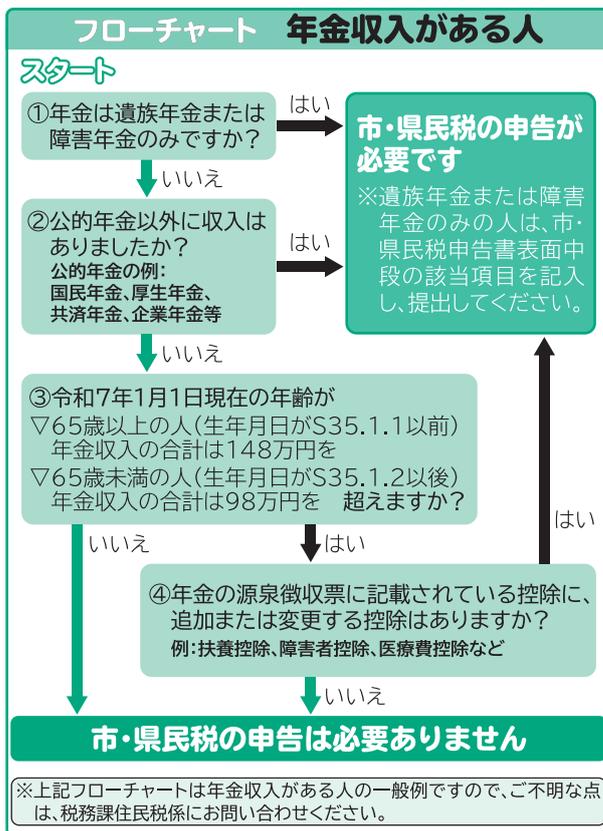
▼**対象** 給与・年金・農地の賃貸収入のみの人、収入がない人、遺族年金・障害年金などの非課税収入のみの人

待ち時間短縮にご協力を

▽営業・農業・不動産の収入がある人は、経費の領収書等を種類ごとに合計したうえで持参

▽医療費控除を申告する人は、医療費控除の明細書かセルフメディケーション税制の明細書を作成し持参

※領収書の計算などをしていない場合は、会場にて申告者自身で整理・計算していただいた後に受け付けます。



所得税等の確定申告

黒石税務署は、令和6年分の所得税等の確定申告を受け付けています。会場への入場には入場整理券が必要です。入場整理券は、当日会場で配付するほか、LINEから事前発行も可能です（「国税庁」を友だち追加して指定の期間内に発行）。詳しくは、国税庁ホームページをごらんください。



動画で見ると
確定申告



の記録
しかた
た決算

	申告・納付期限	振替納税による振替日	会場
申告所得税・復興特別所得税	3月17日(月)	4月23日(水)	黒石税務署 2階 大会議室
贈与税	3月17日(月)	—	
消費税・地方消費税	3月31日(月)	4月30日(水)	

ご注意ください

青色申告、準確定申告、過年分の確定申告、消費税・地方消費税の申告、初めて住宅ローン控除を受けようとする場合などについては、黒石税務署へ申告してください。市では申告相談を受け付けていません。

[問合せ] 市民税・県民税の申告について = 税務課住民税係 / 所得税等の確定申告について = 黒石税務署 ☎52-4111

高額介護合算療養費の申請を

県後期高齢者医療広域連合は、高額介護合算療養費の支給対象と思われる世帯に「支給申請のお知らせ」を2月下旬に送付します。

令和5年8月1日から令和6年7月31日までに支払った医療費と介護サービス費の自己負担額（高額療養費と高額介護（予防）サービス費を除く）が下表の限度額を超えた場合、その超えた額を支給します。

※超えた額が500円以下の場合は対象となりません。

※世帯内に後期高齢者医療制度加入者が複数いる場合は、世帯で合算して支給額を計算します。

所得区分	自己負担限度額
現役並み所得Ⅲ（課税所得690万円以上の人）	212万円
現役並み所得Ⅱ（課税所得380万円以上690万円未満の人）	141万円
現役並み所得Ⅰ（課税所得145万円以上380万円未満の人）	67万円
一般Ⅰ・一般Ⅱ（他の区分に該当しない人）	56万円
低所得Ⅱ（住民税非課税世帯）	31万円
低所得Ⅰ（住民税非課税世帯で世帯員全員の所得金額が0円の人）	19万円

【問合せ】 県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

医療費通知書を送付します

令和6年1月～12月診療分の医療費通知書は、2月末に送付します。

また、2月9日（日）からはマイナポータルでも1年分の医療費通知情報を取得できます。

確定申告に利用する人には、令和6年1月～11月診療分が記載された医療費通知書を発行することができますので、コールセンターへご連絡ください。

コールセンター開設期間

2月3日(月)～3月14日(金)

（土・日曜日、祝日を除く）

☎0120-40-3114

（受付時間9時～17時）

※被保険者証など被保険者番号が分かるものをご用意ください。

算数・数学指導員（UP^{あつぷ}る先生）登録者を募集

市教育委員会は、市内小・中学校で算数・数学を中心とした教科指導を行う指導員（UPる先生）の登録者を募集しています。

業務内容	算数・数学を中心とした教科指導や校長が指導に関して必要と認めるもの
登録資格	原則として令和7年4月1日時点で満65歳未満、令和8年3月31日まで継続して勤務できる人で、次のいずれかに該当する人▽教職経験者や非常勤講師等の経験者▽教員採用試験受験者や受験予定者など
任用期間	4月1日～令和8年3月31日
勤務条件	▽報酬＝4,861円～5,023円/日(予定)▽勤務時間＝原則1日4時間、週5日 ▽勤務地＝市内小・中学校▽休暇＝有給休暇12日、その他特別休暇
登録方法	封筒に「算数・数学指導員(UPる先生)登録申込書」と朱書きし、会計年度任用職員登録申込書、教員免許状がある人はその写し(免許取得見込み者は免許状取得見込証明書)を同封して、郵送または持参
申込締切	3月7日(金)必着(持参の受付時間は平日9時～17時)

※応募に基づき、書類審査・面接等を行います。

※任用が決定した人には、3月28日(金)までに通知します。

※登録しても任用しない場合があります。

【問合せ】 指導課、☎036-0306 黒石市内町24-1

登録申込書など、詳しくは市ホームページを
ごらんください。



地域公共交通計画のパブリックコメントを実施

市は、将来にわたり持続可能で、一体的な公共交通ネットワークの構築を目的とした「黒石市地域公共交通計画」の策定に当たり、意見や情報を募集（パブリックコメント）します。寄せられた意見等は、策定の参考とするほか、個人情報を除き市ホームページで公表します。

■地域公共交通計画(案)

対象	計画の閲覧方法	提出書類
▽市内に住所を有する人 ▽市内に事業所を有する個人および法人、その他の団体 ▽市内に通勤または通学する人	窓口または市ホームページ	所定の様式または任意様式に、氏名（法人等の場合は名称および代表者氏名）、住所、在住・在学等の別、連絡先、件名を明記

持参、郵送、FAX、メールで、2月18日(火)(必着)までに提出
所定の様式など、詳しくは市ホームページをごらんください。



[問合せ] 企画課企画調整係、〒036-0396 黒石市市ノ町11-1、FAX52-6191、✉kikaku@city.kuroishi.aomori.jp

児童手当の手続きをお忘れなく

児童手当法の改正により、令和6年10月から児童手当の制度が変わりました。児童手当の受給や増額の手続きがお済みでない人は、忘れずに手続きをしてください。

対象	▽次のいずれかに該当する人でまだ申請をしていない人 ①現在児童手当を受給していない人で、高校生年代まで（平成18年4月2日以降生まれ）の子を養育している人 ②現在児童手当を受給している人で、大学生年代まで（平成14年4月2日以降生まれ）の子を3人以上養育している人 ※大学生年代（平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれ）の子がいない場合は手続き不要
手当額 (月額)	▽第1子、第2子＝3歳未満15,000円、3歳～高校生年代10,000円 ▽第3子以降＝30,000円 ※子の数は、22歳到達後の最初の3月31日までの間にある子をカウントする。
申請期限	3月31日(月) ※期限までに申請した場合は、令和6年10月分まで遡って支給します。 期限を過ぎて申請した場合は、申請日の翌月分から支給します。
申請方法	必要書類を提出 ※要件により必要書類が異なります。 詳しくは、市ホームページをごらんください。



[問合せ] 子育て支援課子育て支援係

有 料 広 告

市有物件を売却

市は、市有物件を売却します。

▼説明会 2月17日(月)▽ハイエースV=10時▽エルフ=11時

▼入札日 3月24日(月)10時

▼説明会および入札場所 市役所 1階入札室

▼入札参加申請期間 1月30日(木)～3月3日(月)

車名	ハイエースV	エルフ
メーカー	トヨタ	いすゞ
登録番号	青森800 す2289	青森400 せ7315
型式	KR-KDH205V	BKG-NJS85AN
年式	平成19年6月	平成20年8月
予定価格 (最低売払価格)	25万円	10万円
公売条件	▽現状のまま払い下げ ▽抹消・登録等の手続きに要する費用は落札者が負担	
その他	令和7年7月11日まで 車検有効	令和7年8月18日まで 車検有効 ※エンジンランプ点灯あり

[問合せ] 総務課財産管理室



■ハイエースV



■エルフ

文化・スポーツ賞等授与式

市教育委員会は、文化・スポーツ活動において優れた能力を発揮し、顕著な成績や功績を残した個人や団体を表彰することにより、市民の文化・スポーツ活動に対する意欲の高揚を図ることを目的に「令和6年度黒石市文化・スポーツ賞等授与式」を開催します。

▼日時 2月23日(日)10時～12時

▼場所 黒石市役所わのまちセンター イベントホール

▼対象 文化・スポーツ賞等受賞者とその家族

※受賞者には後日、案内はがきを送付します。

[問合せ] 文化スポーツ課文化スポーツ係



有 料 広 告

くろいし健康マイレージ 景品抽選への応募を受け付け

市は、くろいし健康マイレージ事業の景品抽選への応募を受け付けています。

今年度内に20歳以上になる市民で、10ポイント以上ためると応募できますので、ぜひご応募ください。



▼**応募方法**マイレージチラシ(ポイントカード)を窓口へ持参または郵送

▼**応募期限**2月7日(金)必着

注意事項

- ・記入内容に不備がある場合、応募は無効となります。
- ・応募は1人1回までです。
- ・郵送の場合、封筒・切手代はご自身の負担となります。
- ・厳正な抽選のうえ、当選者には後日通知します。

利用をお忘れなく！

市内の健康都市宣言協賛店で使用できる「健康都市宣言商品券」の利用期間は発行から**5年間**です。

[問合せ]健康推進課、〒036-0396黒石市市ノ町2-1

建築物に関するルールが変わります

建築基準法および建築物省エネ法の改正により、4月1日から建築物に関するルールが変更となります。



4月以降に工事に着工する建築物が変更の対象となりますので、建築行為を予定している人はご注意ください。

全ての新築で省エネ基準適合を義務化

▽省エネ適合判定手続きが必要です。

▽仕様基準で評価する場合、省エネ適合性判定は不要です。

木造戸建住宅等の建築確認手続き等を見直し

▽都市計画区域外で「建築確認」が必要な対象範囲を拡大します。

▽「審査省略」の対象範囲を限定します。

▽構造・省エネ関連の図書等の提出が必要です。

[問合せ]中南地域県民局建築指導課 ☎32-3801、自身が依頼する建築士

国民年金保険料が前納で割引に

国民年金には、保険料をまとめて前払いすると割引になる前納制度があります。口座振替での納付には月々60円割引される早割や、割引額が多い6か月・1年・2年前納があります。

前納を希望する人は、金融機関または国保年金課へお申し込みください。早割は随時受け付けています。

令和6年度の割引額

▽6か月前納=1,160円

▽1年前納=4,270円

▽2年前納=16,590円

申込期限

▽1年・2年・6か月上旬期(4月~9月)前納=2月末日

▽6か月下旬期(10月~3月)前納=8月末日

[問合せ]国保年金課国民年金係、弘前年金事務所 ☎27-1339

県納税作品の受賞者を発表

県納税貯蓄組合連合会が募集した「令和6年度納税作品」の受賞者が発表されました。

本市関係の受賞者は次のとおりです。

小学生作文の部

▽銀賞

玉田 美都 (黒石小6年)

中学生作文の部

▽奨励賞

工藤 莉世 (黒石中2年)

中学生習字の部

▽銀賞

葛西 龍 (中郷中1年)

